



令和4年度 当初予算
令和3年度 1月専決・3月補正予算
(国の第1次補正予算分)

15か月予算のポイント

令和4年2月 八代市 財務部 財政課

予算編成にあたって

八代市長 中村 博生

令和4年に入り、オミクロン株による感染が急速に拡大する中、市民の皆様におかれましては、新型コロナウイルスの感染予防に対し、ご理解とご協力をいただいておりますことに、心より感謝を申し上げます。

これまで、「坂本町の復旧・復興」と「新型コロナウイルスの感染症対策」を最優先に、全力で取り組みを進めてきたところでありますが、令和4年度も、思いやりと感謝の気持ちを大切にしながら、時期を逸することなく、必要な対策を講じてまいります。

令和4年度の当初予算においては、私が3期目に掲げた「未来への新たな挑戦」をテーマとして、「魅力ある選ばれる八代」の実現を目指し、新たな5つのビジョンに沿って、今の時代に必要な施策を盛り込むとともに、市民サービスの向上や働きやすい環境づくりにつながるデジタル化「スマートシティやつしろ」の推進を強く意識しながら予算編成を行いました。

以降、そのポイントを紹介いたしますが、市民の皆様の命と健康を守り、安心して暮らしていただくことを第一に、市民・事業者の皆様が抱える喫緊の課題にしっかりと対応した予算案となっております。

これからも、多くの皆様に、「住んでいてよかった」と思っていただけのような八代市を築いていくため、心をつなげて、「オールやつしろ」で全力を尽くしてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

一般会計予算の規模

※以降の頁において、金額は百万円単位の表記としています。

令和3年度1月専決<1/26>補正予算 【※住民税非課税世帯等への臨時特別給付金】

19億7,000万円

(国の1次補正により全額、繰越設定)

+

令和3年度3月補正予算

39億4,400万円

【国の補正分の詳細は、次頁に記載】

(うち国の1次補正により 5億2,000万円 を繰越設定)

+

令和4年度当初予算

613億4,600万円

当初予算では、合併後 3番目の規模

(前年度当初予算比 8.6%の減)

||

<国の1次補正(繰越分)を含む15か月予算ベースの合計>

638億3,600万円

(前年度比 7.0%の減)

※上記以外に、7月豪雨の災害復旧経費(24億9,400万円)を、令和3年度から令和4年度へ繰越予定。

令和3年度 3月補正予算のポイント

一般会計の補正規模は、39億4,400万円（一般財源：7億2,300万円）

国の1次補正予算関連事業		6億1,700万円
(8頁)	農業委員会事務事業	100万円
	タブレット端末購入経費	
(8頁)	担い手確保・経営強化支援事業	7,300万円
	融資主体型補助事業補助金	
(8頁)	県営土地改良事業負担金	7,800万円
	湛水防除、農地海岸保全、経営体育成基盤整備	
(9頁)	地籍調査事業	1億8,300万円
	測量設計業務委託、調査推進委員謝礼など	
(11頁)	橋梁長寿命化修繕事業	1億100万円
	橋梁調査業務委託、橋梁維持補修工事	
(11頁)	県河川海岸事業負担金事業	500万円
	県事業負担金（明治新田海岸、野崎海岸）	
(11頁)	西片西宮線道路整備事業	9,800万円
	埋蔵文化財調査業務委託、道路改築工事	
(11頁)	南部幹線道路整備事業	1,300万円
	県事業負担金（道路改良工事）	
(11頁)	公園施設長寿命化対策支援事業	2,000万円
	公園施設（遊具）改築工事	
(13頁)	小学校非構造部材耐震化事業	4,500万円
	宮地小学校（外壁・軒先）改修工事	

令和2年7月豪雨災害関連事業		1億1,700万円
(4頁)	復興推進事業	4,500万円
	坂本町宅地嵩上げ調査測量・実施設計等委託、家屋等補償	
(12頁)	災害公営住宅整備事業（豪雨災害）	3,300万円
	災害公営住宅建設工事（合志野）	
(13頁)	道路橋梁施設災害復旧事業（豪雨災害）	3,900万円
	市道2路線の国直轄復旧事業負担金	

新型コロナウイルス感染症対策関連事業		2億300万円
(6頁)	保育士等処遇改善臨時特例事業補助金	2,900万円
	放課後児童クラブ分・保育所分	
(7頁)	初期救急医療推進事業	1,500万円
	八代市夜間急患センター運営委託の増	
(10頁)	熊本県時短要請協力金負担金	1億4,700万円
	第4波分・第5波分	
(10頁)	商工観光施設補償経費	1,000万円
	桜十字ホールやつしる分・日奈久温泉施設「ばんべい湯」分	
(13頁)	学校給食食材補償経費	200万円
	学校給食食材廃棄補償経費	

※(頁)は、別冊「令和3年度3月補正予算の概要」の頁番号です。

令和3年度 3月補正予算のポイント

一般会計のつづき

通常補正対応分 **30億 700万円**

●国・県補助活用分 **3億 200万円**

(5頁) **生活交通確保維持事業** **2億2,800万円**

地方バス路線維持費補助金・
八代市乗合タクシー運行事業補助金

(5頁) **番号制度導入事業** **400万円**

マイナンバーカード所有者の手続き短縮化等に係る
システム改修経費

(6頁) **障害福祉サービス給付事業** **7,000万円**

給付費の不足分を補てん

●市単独分 **27億 500万円**

(4頁) **職員給与経費** **1億1,900万円**

退職手当の不足分を補てん

(4頁)(14頁) **ふるさと納税関係経費** **7億5,000万円**

ふるさと納税事業(特産品代など)・
ふるさと八代元気づくり応援基金への積立

(5頁) **国県支出金等返還金事業** **2億1,800万円**

過年度における国県支出金等の超過交付分の返還金

(7頁) **こども医療費助成事業** **5,000万円**

医療費助成の不足分を補てん

(14頁) **財政調整基金事業** **14億9,700万円**

土地開発基金条例廃止による財政調整基金への積立

等

★繰越明許費の設定

地籍調査事業など(25事業)【総額】10億300万円

特別会計補正 **2億4,500万円**

国民健康保険特別会計

(15頁) **償還金事業** **1,200万円**

超過交付となった県支出金等の返還

介護保険特別会計

(15頁) **介護サービス給付経費** **2億2,000万円**

居宅介護サービス給付費・高額介護サービス給付の
不足分を補てん

農業集落排水処理施設事業特別会計

(15頁) **長期債償還利子事業** **2万円**

償還金利子の不足分を補てん

ケーブルテレビ事業特別会計

(15頁) **ケーブルテレビ維持管理事業等** **1,300万円**

収支不足の一部補てん・償還金利子の不足分を補てん

企業会計補正 **3億7,800万円**

簡易水道事業

(16頁) **災害復旧事業** **600万円**

坂本・板持・中津道地区の災害復旧工事

下水道事業

国の1次補正予算関連事業 **3億7,200万円**

(16頁) **建設改良事業** **3億7,200万円**

管渠施設整備費、ポンプ場施設整備費、
水処理センター施設整備費

※(頁)は、別冊「令和3年度3月補正予算の概要」の頁番号です。

令和4年度 八代市 当初予算

※一般会計は、約613億円です。
(対前年度 約58億円の減「▲8.6%」)

会計名称	令和4年度		令和3年度		対前年度増減	対前年度比
		割合		割合		
一般会計	613億4,600万円	59.2%	671億 600万円	62.1%	△57億6,000万円	△ 8.6%
特別会計	347億4,700万円	33.5%	338億3,700万円	31.3%	+9億1,000万円	+ 2.7%
国民健康保険	171億7,200万円	16.6%	169億2,800万円	15.7%	+2億4,400万円	+ 1.4%
後期高齢者医療	21億5,300万円	2.1%	19億7,900万円	1.8%	+1億7,400万円	+ 8.8%
介護保険	151億6,100万円	14.6%	146億8,100万円	13.6%	+4億8,000万円	+ 3.3%
農業集落排水処理施設	9,100万円	0.1%	9,400万円	0.1%	△ 300万円	△ 3.1%
公共浄化槽等整備推進事業	5,100万円	0.0%	5,100万円	0.0%	—	△ 0.3%
ケーブルテレビ事業	4,800万円	0.0%	2,500万円	0.0%	+2,300万円	+ 92.3%
診療所	7,000万円	0.1%	7,800万円	0.1%	△ 800万円	△ 9.8%
久連子財産区	28万円	0.0%	28万円	0.0%	—	△ 0.4%
椎原財産区	23万円	0.0%	23万円	0.0%	—	△ 0.4%
企業会計	75億6,400万円	7.3%	71億7,500万円	6.6%	+3億8,900万円	+ 5.4%
水道事業	8億1,500万円	0.8%	8億4,700万円	0.8%	△3,200万円	△ 3.8%
簡易水道事業	3億4,100万円	0.3%	4億 400万円	0.4%	△6,300万円	△ 15.5%
下水道事業	64億 800万円	6.2%	59億2,400万円	5.5%	+4億8,400万円	+ 8.2%
合 計	1,036億5,700万円	100.0%	1,081億1,800万円	100.0%	△44億6,100万円	△ 4.1%

※ 各区分の計数は、表示単位未満を四捨五入したものであり、その内訳は合計と一致しない場合がある。

※この表は「当初予算」を比較したものであり、補正予算を加えた決算時の予算額とは異なります。

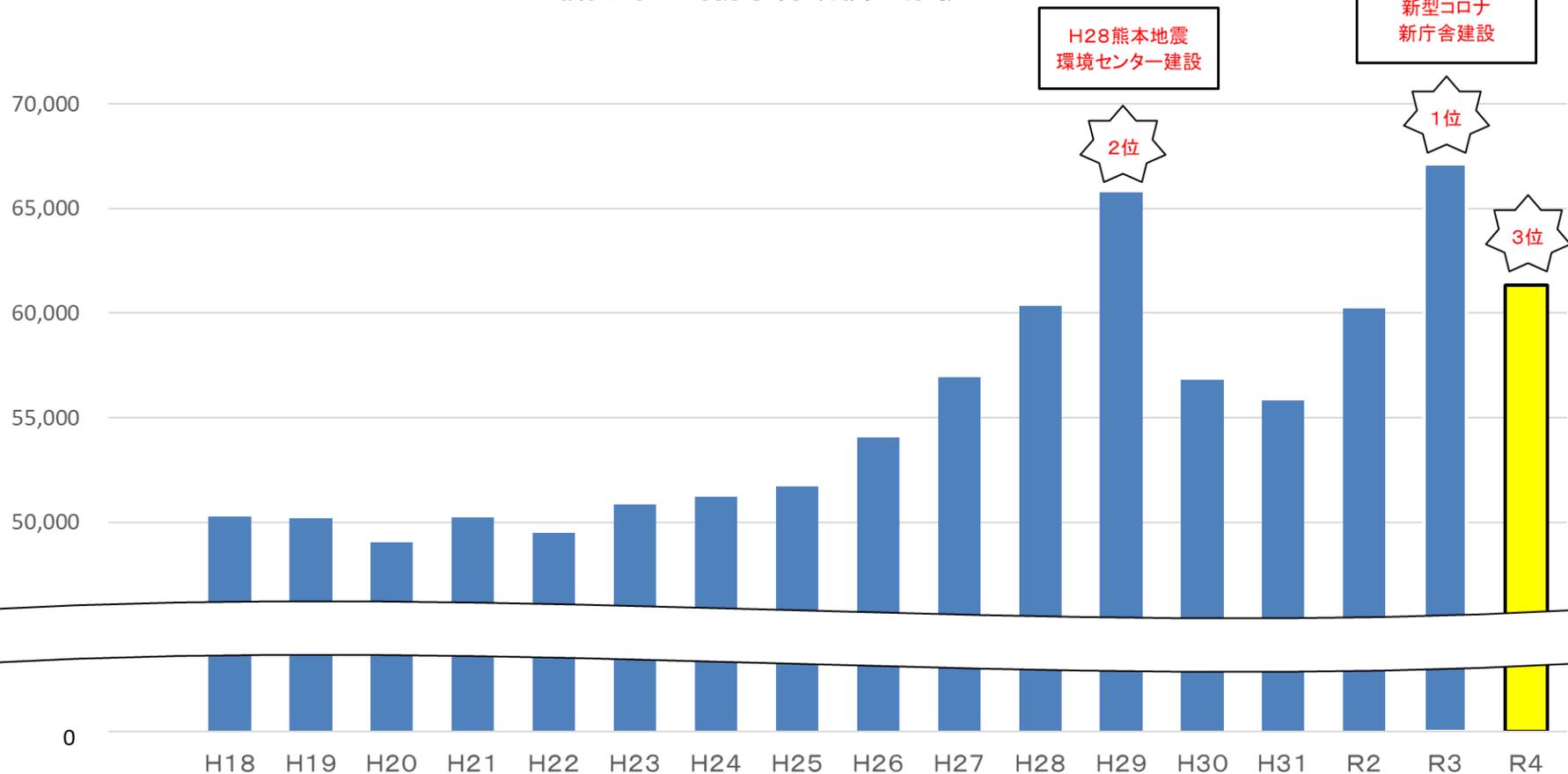
- ① 一般会計は、福祉・教育・道路整備などを進める基本的な行政サービスを行うための会計です。
- ② 特別会計は、特定の目的のための会計で、国民健康保険や介護保険など、9つの特別会計があります。
- ③ 企業会計は、自治体が運営する企業の会計です。

令和4年度 八代市 当初予算

一般会計の当初予算規模は、
合併後、過去3番目の規模となります。

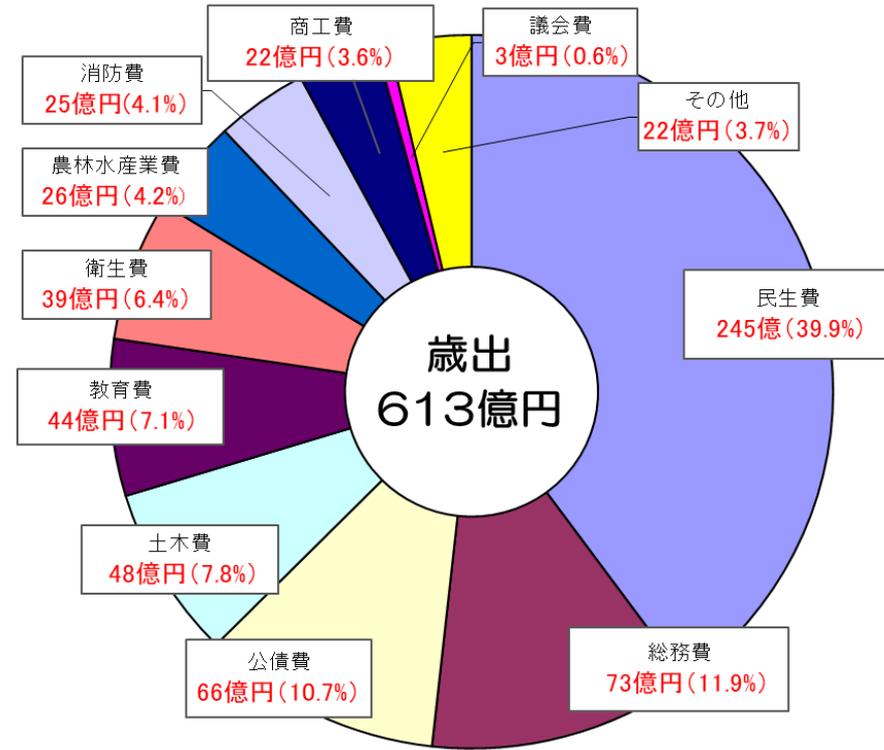
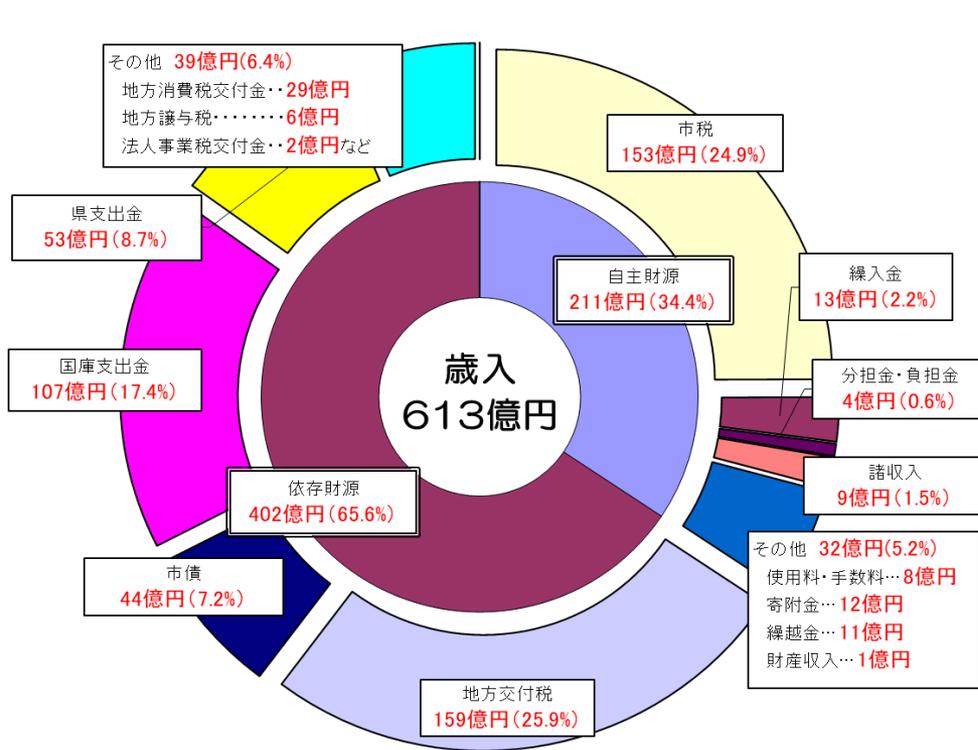
(単位:百万円)

<一般会計 当初予算規模の推移>



令和4年度 八代市 当初予算

一般会計 歳入・歳出の状況



令和4年度 八代市 当初予算

一般会計 歳入予算の構成

歳入の種類	令和4年度	割合	対前年度増減	対前年度比	増減のポイント
自主財源	210億8,000万円	34.4%	+3億9,600万円	+ 1.9%	
市税	152億9,700万円	24.9%	+1億5,200万円	+ 1.0%	「法人市民税」の増（+1億4,200万円）など
繰入金	13億2,300万円	2.2%	+2億 800万円	+ 18.7%	「ふるさと八代元気づくり応援基金繰入金」の増（+3億6,300円）、 「庁舎建設基金繰入金」の減（△1億円）など
分担金・負担金	3億6,700万円	0.6%	△4,300万円	△ 10.6%	「い草移植機等導入支援負担金」の減（△2,800万円）など
諸収入	9億 200万円	1.5%	△1億3,100万円	△ 12.8%	「仮設商店街施設整備支援事業助成金」の減（△1億5,400万円）など
その他	31億9,100万円	5.2%	+2億1,000万円	+ 7.1%	「ふるさと元気づくり応援寄附金」の増（+2億円）など
依存財源	402億6,600万円	65.6%	△61億5,600万円	△ 13.3%	
地方交付税	158億9,400万円	25.9%	+5億7,400万円	+ 3.7%	「普通交付税」の増（+1億8,400万円）、 「特別交付税」の増（+3億9,000万円）など
市債	44億2,000万円	7.2%	△80億7,400万円	△ 64.6%	「新庁舎関連」の減（△約73億円）、「7月豪雨関連」の増（+約4億円）、 「臨時財政対策債」の減（△13億3,000万円）など
国庫支出金	107億 200万円	17.4%	+15億 600万円	+ 16.4%	「公共土木施設災害復旧費負担金」の増（+8億6,600万円）、 「新型コロナワクチン接種対策国庫支出金」の増（+1億9,100万円）など
県支出金	53億3,900万円	8.7%	△5億 600万円	△ 8.7%	「農林水産業施設災害復旧費補助金」の減（△1億2,900万円）、 「い草移植機等導入関連補助金」の減（△4億3,500万円）など
その他	39億1,100万円	6.4%	+3億4,400万円	+ 9.6%	「地方消費税交付金」の増（+2億2,200万円）など
合計	613億4,600万円	100.0%	△57億6,000万円	△ 8.6%	

※ 各区分の計数は、表示単位未満を四捨五入したものであり、その内訳は合計と一致しない場合がある。

令和4年度 八代市 当初予算

一般会計 歳出予算の構成(目的別)

歳出(目的)	令和4年度	割合	対前年度増減	対前年度比	増減のポイント
議会費	3億5,400万円	0.6%	△2,300万円	△ 6.1%	—
総務費	72億6,400万円	11.8%	△72億3,200万円	△ 49.9%	「新庁舎関連事業」の減(△約77億円)、 「復興推進事業」の増(+2億2,600万円)など
民生費	244億8,000万円	39.9%	+5億1,700万円	+ 2.2%	「後期高齢者医療広域連合負担金事業」の増(+1億4,300万円)、 「八代市出産祝い金給付事業」の創設(+4,600万円)など
衛生費	39億4,600万円	6.4%	+2億0,000万円	+ 5.3%	「新型コロナワクチン接種事業」の増(+1億9,200万円)、 「こども医療費助成事業」の増(+6,000万円)など
農林水産業費	25億9,200万円	4.2%	△7億6,500万円	△ 22.8%	「い草移植機等の導入支援補助関連事業」の減(△5億5,800万円)、 「道整備交付金事業」の増(+8,500万円)など
商工費	22億 800万円	3.6%	+7,300万円	+ 3.4%	「サテライトオフィス施設整備関連事業」の増(+9,200万円)など
土木費	47億9,200万円	7.8%	△1億5,800万円	△ 3.2%	「公営住宅ストック総合改善事業」の減(△1億5,600万円)、 「西片西宮線道路整備事業」の増(+3,200万円)など
消防費	25億2,500万円	4.1%	+2億2,400万円	+ 9.7%	「広域行政事務組合負担金事業」の増(+2億1,000万円)、 「避難所等設備整備事業(学校体育館空調等)」の新設(+3,300万円)など
教育費	43億5,500万円	7.1%	+2億 600万円	+ 4.9%	「小・中学校施設トイレ改修事業」の増(+2億4,300万円)、 「民俗伝統芸能伝承館整備事業」の減(△1億3,800万円)など
災害復旧費	16億9,500万円	2.8%	+10億3,700万円	+ 157.5%	「公共土木施設災害復旧費」の増(+12億2,800万円)、 「農林水産業施設災害復旧費」の減(△1億8,300万円)など
公債費	65億8,100万円	10.7%	+9,100万円	+ 1.4%	—
その他	5億5,400万円	0.9%	+7,000万円	+ 14.5%	—
合 計	613億4,600万円	100.0%	△57億6,000万円	△ 8.6%	

※ 各区分の計数は、表示単位未満を四捨五入したものであり、その内訳は合計と一致しない場合がある。

令和4年度 八代市 当初予算

一般会計

歳出予算の構成(性質別)

歳出(性質)	令和4年度	割合	対前年度増減	対前年度比	増減のポイント
義務的経費	318億2,600万円	51.9%	+5億2,000万円	+ 1.7%	
人件費	93億6,500万円	15.3%	+2億1,600万円	+ 2.4%	「退職手当」の増(+2億3,800万円)、 「期末勤勉手当」の減(△5,400万円)など
扶助費	158億8,000万円	25.9%	+2億1,300万円	+ 1.4%	「障害福祉サービス給付費」の増(+1億1,600万円)、 「こども医療費」の増(+5,800万円)など
公債費	65億8,100万円	10.7%	+9,100万円	+ 1.4%	—
一般行政経費	226億3,000万円	36.9%	+5億2,700万円	+ 2.4%	
物件費	65億7,900万円	10.7%	+2億4,200万円	+ 3.8%	「新型コロナワクチン接種経費」の増(+1億6,800万円)、 「市庁舎総合管理業務委託」の増(+8,600万円)など
繰出金	66億8,400万円	10.9%	+2億3,700万円	+ 3.7%	「後期高齢者医療広域連合負担金」の増(+1億4,300万円)、 「介護保険特別会計繰出金」の増(+5,400万円)など
補助費等	78億 200万円	12.7%	△3,800万円	△ 0.5%	「い草移植機等の導入支援補助関連」の減(△5億5,800万円)、 「広域行政事務組合負担金事業」の増(+2億1,000万円)など
出資貸付金	5億 800万円	0.8%	△500万円	△ 1.0%	—
その他	10億5,700万円	1.7%	+9,100万円	+ 9.4%	「ふるさと八代元気づくり応援基金積立金」の増(+7,500万円)、 「八千把地区土地区画整理事業基金積立金」の増(+2,700万円)など
投資的経費	68億9,000万円	11.2%	△68億 700万円	△ 49.7%	
普通建設費	44億5,900万円	7.3%	△1億4,700万円	△ 3.2%	「公営住宅ストック総合改善事業」の減(△1億6,300万円)、 「民俗伝統芸能伝承館整備事業」の減(△1億3,800万円)など
災害復旧費	24億3,100万円	4.0%	△66億6,000万円	△ 73.3%	「新庁舎関連」の減(△約77億円)、 「7月豪雨関連」の増(+約11億円)
合計	613億4,600万円	100.0%	△57億6,000万円	△ 8.6%	

※ 各区分の計数は、表示単位未満を四捨五入したものであり、その内訳は合計と一致しない場合がある。

「令和2年7月豪雨関連」の主な事業 【経費の計: 21億6,800万円】

被災者生活再建支援事業 (豪雨災害)

4,000 万円

ポイント

健康福祉政策課 (15頁)

・昨年度に引き続き、令和2年7月豪雨にて被災した世帯の見守りや相談支援等を行う専門組織「八代市地域支え合いセンター」により、被災者の早期の生活再建を図ります。



被災者転居費用等助成事業 (豪雨災害)

1,900 万円

ポイント

健康福祉政策課 (17頁)

・昨年度に引き続き、令和2年7月豪雨で住宅が被災したことにより、応急的な住宅での居住を余儀なくされた被災者が、恒久的な住宅として、県内の住宅や民間賃貸住宅、公営住宅に入居する際の初期費用を助成します。



被災宅地・私道復旧支援事業 (豪雨災害)

900 万円

ポイント

建設政策課 (47頁)

・令和2年7月豪雨で被災した宅地や私道について、被災者等が行う復旧工事の一部を補助し、生活再建を支援します。



公共施設災害復旧事業 (豪雨災害)

16 億8,400 万円

ポイント

災害復旧課・水産林務課・都市整備課 (62・63頁)

- ・農業施設：5,600万円
- ・林道施設：3億9,100万円
- ・道路橋梁施設：11億3,800万円
- ・河川施設：8,300万円
- ・公園施設：1,600万円など。



※(頁)は、別冊「令和4年度当初予算の概要」の頁番号です。

「新型コロナウイルス感染症対策関連」の主な事業 【経費の計：5億8,600万円】

新型コロナウイルスワクチン接種事業

1億9,200万円

ポイント

健康推進課 (27頁)

・新型コロナウイルスワクチンの3回目接種について、安全で安心な接種が受けられる体制を整備し、接種を進めることで、感染症の発症や重症化を予防し、感染のまん延を防止します。



フードバレー流通推進事業

800万円

ポイント

フードバレー推進課 (31頁)

・新たな販路開拓・拡大に向けて、インターネットを活用した商談会やセミナーを開催します。



企業誘致対策事業

8,500万円

ポイント

商工・港湾振興課 (41頁)

・子育て世代の市民を対象に、テレワークによる就労を支援する講座を開催するなど、安定した生活の中で安心して子供を産み育てる環境づくりを進めます。



新築住宅等畳表導入事業

(新型コロナウイルス経済対策事業)

700万円

ポイント

農業振興課 (33頁)

・新築や増改築時に八代産の畳表の導入経費の一部補助を行うことで、畳を使用した和室を増やし、今後の畳表の需要確保を図ります。



※(頁)は、別冊「令和4年度当初予算の概要」の頁番号です。

「八代市の未来を創る5つのビジョン」の主な事業

1 災害に強い豊かな「まち」の実現 【14億 300万円(豪雨再掲2億8,000万円含む)】

復興推進事業

2億4,900万円

ポイント

復興推進課 (9頁)

- ・「坂本支所整備基本計画等業務委託」を実施し、坂本支所等の再建を進めます。
- ・また、「宅地嵩上げに伴う対象家屋への補償」や、「水災補償加入促進補助金」を新たに実施します。



デジタル医療MaaS推進事業(地方創生)

1,900万円

ポイント

健康福祉政策課 (26頁)

- ・坂本町の医療提供体制の確立に向けて、「八代市デジタル医療MaaS推進協議会(仮称)」を設立します。
- ・オンライン診療車や、テレビ会議システムにより医師が患者を診察する「モバイルクリニックの実証事業」を行います。



避難所等設備整備事業

3,300万円

ポイント

危機管理課 (51頁)

- ・避難所における環境の改善を図るため、小中学校体育館への空調設備設置を計画的に実施します。
(R4は、6箇所の実施設計を予定)
- ・鮎尾地区唯一の公的避難所である「鮎尾社会教育センター」へ仮設トイレを設置します。



坂本地区防災拠点整備事業

2,700万円

ポイント

危機管理課 (51頁)

- ・球磨川の右岸・左岸のそれぞれに、住民の避難や食料等の備蓄、救助等の拠点となる施設を計画的に整備します。
(※R4は、球磨川の左岸の防災拠点として「田上社会教育センター」を活用するため、空調機及びトイレ等を整備します。)



※(頁)は、別冊「令和4年度当初予算の概要」の頁番号です。

「八代市の未来を創る5つのビジョン」の主な事業

2 次代を担う子どもの育成と安心な暮らしの創生 【54億3,900万円(コロナ再掲300万円含む)】

八代市出産祝い金給付事業

4,600 万円

ポイント

こども未来課 (21頁)

・本市で出生した新生児を養育する方へ「出産祝い金」を給付し、出生を祝い、健全な育成を支援するとともに、人口減少の歯止めを図ります。

第1子：3万円/人
第2子：5万円/人
第3子以降：10万円/人



ICT授業サポート事業

4,200 万円

ポイント

学校教育課 (52頁)

・これまでの「ICT教育推進アドバイザー」や「ICT授業サポーター」の配置に加え、新たに、授業動画などの「ICT学習支援ツール」を導入し、ICT機器を活用した学習指導の充実を図ります。



学校施設等トイレ改修事業

2 億4,300 万円

ポイント

教育施設課 (56頁)

・学校等施設におけるトイレの洋式化や給排水管類の改修、及び内装の改修を計画的に行い、健康面・衛生面・生活面におけるトイレ環境の改善を図ります。

※植柳小・一中の改修工事
(2億3,700万円) など。



生涯学習推進事業

300 万円

ポイント

生涯学習課 (58頁)

・これまでの活動に加え、時代の変化の応じたスキルが学べる「リカレント教育(学び直し)」や、誰一人取り残さないデジタル社会の実現に向けた生涯学習活動を推進します。



※(頁)は、別冊「令和4年度当初予算の概要」の頁番号です。

「八代市の未来を創る5つのビジョン」の主な事業

3 稼げる農林水産業の実現 【4億7,900万円(コロナ再掲800万円含む)】

スマート農業推進事業 (地方創生)

1,200 万円

ポイント

農林水産政策課 (33頁)

- ・担い手の確保や所得向上に向け、若手農業者や農業団体等と共同で、スマート農業技術導入の調査研究事業を実施します。
- ・また、スマート農業技術の現場実装を見据えた担い手の人材育成などの支援を行います。



八代産表認知向上・需要拡大事業

1,500 万円

ポイント

フードバレー推進課 (32頁)

- ・「八代産表認知向上・需要拡大推進協議会」が実施主体となり、令和4年度は、建築士や設計士に対するアプローチによる八代産表の認知向上・需要拡大の推進に資する事業実施を行います。



森林経営管理事業

4,900 万円

ポイント

水産林務課 (36頁)

- ・森林環境譲与税を活用して、森林所有者の意向調査、森林の現況調査を行うほか、やつしろの山づくり推進協議会への運営補助金、作業道開設・作業道補修に係る補助を行い、森林資源の適切な管理を行います。



八代港ポートセールス事業

2 億 600 万円

ポイント

商工・港湾振興課 (40頁)

- ・新たに「コンテナ物流トライアル事業助成金」を創設し、農水産品・農水産品の加工品・危険物貨物及び半導体関連貨物など、八代港から新規に輸出入する際の経費の一部を補助することで、八代港の更なる利用促進を図ります。



※(頁)は、別冊「令和4年度当初予算の概要」の頁番号です。

「八代市の未来を創る5つのビジョン」の主な事業

4 地域の魅力とにぎわいの創出 【6億7,100万円(コロナ再掲1,300万円含む)】

サテライトオフィス施設整備 及び進出企業定着支援事業

9,200 万円

ポイント

商工・港湾振興課 (42頁)

- ・「旧宮地東小」での、サテライトオフィス等の整備や、企業等の誘致に向けたプロモーションを実施します。
- ・サテライトオフィスへの進出企業と地元企業とで設立する地域商社が、地域資源を活用した商品開発・販路拡大等の地域活性化に取り組むための経費の補助を行います。



商店街活性化事業

1,900 万円

ポイント

商工・港湾振興課 (40頁)

- ・市内の高校と連携して「チャレンジショップの貸出用台車」を作成し、こいこい広場等でのイベント出店などへの利活用につなげることで、商店街の魅力を高め、集客力の向上を図ります。



八代城築城400年記念事業

600 万円

ポイント

文化振興課 (61頁)

- ・八代城が令和4年度に築城400年を迎えることから、地域資源を連動させた文化振興や街の賑わい創出・地域活性化につながる取り組みとして、築城400年記念シンポジウム・公開講座や、民俗伝統芸能伝承館開館1周年事業などを行います。



観光交流事業

1,900 万円

ポイント

観光・クルーズ振興課 (44頁)

- ・新たに「八代城築城400年記念イベント補助金」の創設や、観光情報誌「るるぶ」の本市特別版パンフレットの作成などを行い、八代の観光資源のPRを図ります。



※(頁)は、別冊「令和4年度当初予算の概要」の頁番号です。

「八代市の未来を創る5つのビジョン」の主な事業

5 持続可能な選ばれるまち“スマートシティやつしろ”の推進 【16億7,400万円(コロナ再掲1,600万円含む)】

デジタル化推進事業

1,000 万円

ポイント

デジタル推進課 (11頁)

・各種行政手続のオンライン申請を可能にする「行政手続デジタル化ツール」や、職員の円滑なコミュニケーションを可能にする「行政専用のビジネスチャットツール」などを導入し、地域課題の解決や行政サービスの効率化・高度化を図ります。



地域情報化事業

3 億3,100 万円

ポイント

デジタル推進課 (11頁)

・市内全域の光ブロードバンド化を計画的に進めます。
(R4は坂本地区を予定【最終年度】)
・コミュニティセンターへのWi-fi設置工事を計画的に進めます。
(R4は10箇所を予定)



定住促進対策事業

500 万円

ポイント

企画政策課 (8頁)

・県外から本市に移住し、定住を目的に住宅を取得する方に対し、上限50万円を支給する「移住・定住促進補助金制度」を新たに創設します。



地球温暖化対策推進事業

2,000 万円

ポイント

環境課 (28頁)

・「2050年カーボンニュートラル」に向けて、「再生可能エネルギー導入目標」等を策定し、脱炭素シナリオ等の検討・作成を行います。



※(頁)は、別冊「令和4年度当初予算の概要」の頁番号です。

その他の主要事業

ふるさと納税事業 (ふるさと納税PR事業)

6億9,400万円

ポイント

観光・クルーズ振興課 (6頁)

• これまでの取り組みに加え、新たに、事業者勉強会や、寄附者との意見交換会の開催などを行い、本市特産品のPRや地域経済の活性化を図ります。

(R4寄附見込額：12億円)



ファシリティマネジメント推進事業

1,200万円

ポイント

財産経営課 (8頁)

• 新たに、「公共施設長寿命化(保全)計画」を策定し、専門家の統一基準による優先順位を付けることで、公共施設の適正な維持管理を図っていきます。



成年後見制度利用促進事業

100万円

ポイント

長寿支援課 (17頁)

• 令和3年4月に設置した「八代市成年後見支援センター」を中心に、本市の成年後見制度利用促進を進めます。また、「市民後見人養成講座」などを実施し、成年後見人等の担い手確保に向けた取り組みを行います。



道路ネットワーク整備関連経費

7億9,400万円

ポイント

土木課・都市整備課 (46・47・48頁)

• 市民生活に密着した市道等、交通環境改善を図るために、計画的に拡幅改良やバリアフリー化などの推進を図ります。

市内一円道路整備 (7億1,900万円)
西片西宮線道路整備 (3,300万円)
南部幹線道路整備 (4,200万円)



※(頁)は、別冊「令和4年度当初予算の概要」の頁番号です。

その他の主要事業

広域行政事務組合負担金事業

20 億6,700 万円

ポイント

危機管理課 (49頁)

- ・「八代消防署新開分署庁舎建設」に係る事業費負担金 (2億8,800万円)

(※令和4年度は、実施設計、造成工事を実施します。)



災害時応急給水事業

600 万円

ポイント

危機管理課 (51頁)

- ・断水状況における応急給水活動のため、「組立式の給水タンク10基」を配備し、今後の断水地域等への迅速な給水活動を図ります。



学校給食施設管理運営事業 (給食センター)

1 億8,200 万円

ポイント

教育政策課 (57頁)

- ・学校給食施設 (14か所) の現状を把握し、今後の施設整備及び事業手法の検討などを行う「学校給食施設基本計画」を策定し、学校給食の効率的な運営と児童等の減少への対応を進めます。



※基本計画策定分 (1,900万円)

スポーツ拠点づくり推進事業

400 万円

ポイント

スポーツ振興課 (62頁)

- ・令和4年度が最終となる「全国小学生ABCバドミントン大会」や、新たに、小学3年生以下を対象とした「九州バドミントン小学生PGA大会」の開催により、市民のスポーツへの関心を高め、競技力の向上を図ります。



※(頁)は、別冊「令和4年度当初予算の概要」の頁番号です。